

【誰もが「生きていてよかった」といえる街づくり】

ぽぽだより

No.154【HP版】

2015年3月25日発行

認定特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス

NPOぽぽハウス設立 15周年
あったかファミリーステーション「ぽぽハウス」
開所 10周年

多賀まいらい ~高齢部 お出掛け~



楽しいね♪



みんなそろって!



おーい!!

みんな仲良し!!!



ここにあるよ!



<今月の中面>

- 卒業を祝う会
- 日中の取り組み
- ケアアドバイス隊最終報告会
- まちなかシアター
- キッズ・あそび隊
- <裏面>
- スタッフ通信○寄付
- 編集後記

発行 認定特定非営利活動法人

NPO ぽぽハウス

発行責任者 山脇 聡子
住所 〒522-0043 彦根市小泉町 300-9
サードビルⅡ 2F



TEL (0749)27-9777
FAX (0749)27-9888
E-mail popohouse@nifty.com
HP <http://www.popo-house.jp/>

NPOぽぽハウス スタッフルーム 通信

居宅介護支援...ケアマネージメント
訪問介護事業...ヘルパー派遣・通院乗降介助・行動援護・移動支援
ひろば事業...高齢者デｲｰビス・宅老

あったかホーム
「ぽぽハウス」

児童発達支援事業・放課後等デｲｰビス
日中一時支援事業
(介護型・集団活動)のぐらふ
キッズルーム・ぽぽキッズくらぶ

ぽぽ相談室...特定相談支援・障害児相談支援
はばたき...児童発達支援事業・放課後等デｲｰビス
子育て支援事業...ハピネスあそびひろば・ぽぽあそび隊
むぎゅむぎゅタイム・
彦根市委託事業
(すくすく教室・のびのび教室)

彦根市北老人福祉センター(ハピネスひこね)指定管理
NPO活動部...渉外・地域市民活動
車輦部

久しぶりのスタッフ紹介です。今回は看護師の岡本さんです!!



ぽぽハウスが高齢者デｲｰビスをはじめた時より勤務しています。看護師の岡本です。デｲｰビスでは利用者様の健康管理をし、ハピネスでは地域にお住まいのご高齢の皆さんの健康管理を通じて、私自身たくさんの事を学ばせていただいています。

私生活では男2人女2人の子ども4人のうち1人は結婚し、昨年孫が2人になりました。実家の母親はデｲｰビスや配食サービスなど皆さんのお世話になりながら暮らしております。自分のできる事で少しでもお役に立てればと日々過ごしております。

私たちの活動を応援して下さい!!!

NPOぽぽハウスでは、地域づくりとして介護・福祉・子育て等様々な取り組みをしています。皆様に支えられて今後もさらに展開していきたいと思っております。これからもご支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。



認定特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス
NPOぽぽハウスの寄付はこちらまで。

振込先 (ゆうちょ銀行)

口座記号	口座番号
00980-4	130131

編集後記

3月は卒園・卒業の時期ですね。おめでとうございます!!子ども達の元気な姿を見ていると、私もパワーをもらいます。

我が家でも小6の息子が卒業です。年齢とともに成長しましたが、感情のコントロールが未熟な所があり、そのたびに私も悩んだり落ち込んだりと...そんな時はぽぽの優しい先生のアドバイスやどっさり構えている先生の姿を見習いながら、乗り切りたいと思います!!

日中一時支援事業集団活動プログラム
「卒業を祝う会」

卒業おめでとう!

3月21日にはばたきにて、中高生の卒業を祝う会を実施しました。楽しいひとときを過ごしました。

昼食は自分達で調理をしました。



滋賀県「医療福祉を推進する湖東地域協議会」委託事業
(小児救急医療適正受診事業)

ケアアドバイス隊最終報告会

「保護者の養育能力の一助となる事業を」と自主事業として取り組み、一定の成果を認めて頂きその後委託事業として活動してきました。

取り組んでもう早や5年間になります。この間、事業主旨にご賛同頂き、「ケアアドバイス隊」として活動して頂いた看護師、管理栄養士、保健師、歯科衛生士の多くの方々のお力添えで実施できました。5年間に関わっていただいた保護者の方への不安と困り事へのアドバイスは、その方にある時はパワーを又ある時は安堵感を持って帰ってもらったことと思います。今年度のケアアドバイス隊の報告会でのご意見とこの5年間の活動成果を糧にあらたな活動へ発展させることを決意し皆様へは感謝の意とお礼を申し上げます。



日中一時支援事業集団活動プログラムの取り組みについて

「日中一時支援事業集団活動プログラム」・・・
「社会参画をめざして取り組んでいるプログラム」と、
「様々な体験の積み上げを通して子ども達が身近な人と関わりを持ち、主体性を育むプログラム」=「チャレンジ」と、目的に合わせて活動をしています。
今年度、南地区公民館、東山会館、遠くは電車と地下鉄を乗り継いで京都へと広く活動を展開しています。

ピーラーも上手に使えます。



電車に乗って、いろいろな所へ行きました。

初めて体験をする時の子ども達の様子は、緊張感の中にもワクワクする表情が見られます。時間の経過とともに、参加した仲間同士心を通わせ共通体験をした喜びにあふれていきます。

今後も私たちが目指したい『いきいきと、自分が主体と感じられる活動』ができるよう取り組み方を工夫しながら、子ども達の成長を見守っていききたいと思います。(井口)

羽子板作りやブドウ狩り、パイプオルガンなど心に残るたくさんの体験ができました。



まちなかシアター

3月10日「第1回まちなかシアター」をNPO ぽぽハウス「はばたき」2階の多目的教室にて開催しました。今回は「釣りバカ日誌 20 ファイナル」で涙と笑いの感動のドラマでした。

当日参加された皆さんと共に楽しいひと時を過ごす事が出来、終了後「是非次回も開催して



ほしい・・・」との皆様からの期待の声もありました！今回は平日の開催となり、子どもさんの参加はありませんでしたが、今後は老若男女の幅広い方々に楽しんでいただけるような企画を考えていきたいと思っています。是非皆様お誘いあわせの上ご参加下さい。(NPO活動部 黒田)



ぽぽキッズくらぶ (3歳児) うさぎぐみ・りすぐみ

ぼくたちわたしたち おおきくなりました!!

ぽぽあそび隊 (2歳児) きらきら・わくわく

